

新企画のご紹介 混雑を避けて楽しむ花の伊吹山探訪

本日も山旅人の旅へご参加賜り、誠にありがとうございます。
忙しい年の瀬ではございますが、この旅の間だけでも皆様にはゆったりと心穏やかな気持ちでお過ごし頂ければ幸いです。今回も皆様の旅が安全・快適な旅となります様、スタッフ一同丸となってがんばります。さて、今回は伊吹山の新コースをご紹介します。阪神間や名古屋からも近く、展望良し、花良しという好条件の山だけに、夏のトップシーズンともなると多くのハイカーが訪れ、混雑を避ける事は出来ません。しかしこちらの企画は2合目の宿を利用する事により、日帰りハイカーでごった返す時間帯を避け、ゆっくり伊吹山のお花畑を楽しむ魅力あるコースです。2019年の夏の山行を検討される際に候補のひとつに入れて頂けると幸いです。

山旅人代表 堀 祐希



伊吹山3合目のユウスゲ群落



3合目のユウスゲとお宿からの夕日と琵琶湖



宿泊する「ロッジ山」と星空（写真 ロッジ山提供）

暑くて一番混雑する時間帯を避け、朝一番と夕方に楽しむ花の伊吹山

京阪神や名古屋から伊吹山まではマイカーで2～3時間。山頂付近はお昼前に混雑のピークを迎えます。この企画ではドライブウェイのオープン（この時期は朝8時）に合わせて2合目の宿を出発、9合目駐車場へ一番乗りして混雑前の山頂とお花畑を楽しみます。ご参加の皆様がお帰りになる頃に山は混雑が始まる時間帯となりますので、下山後の入湯もゆったり。初日は逆に一般登山者がお帰りになる頃に入山し、3合目のユウスゲ群生地を楽しみます。2合目のお宿までは車移動となりますので快適。もちろんその日は2合目泊りなので心ゆくまでゆっくりと散策出来ます。

混雑を避けて楽しむ花の伊吹山 山頂のお花畑と3合目のユウスゲ散策

出発日 2019年7月8日（月）1泊2日 登山レベル2 ガイド 馬場康法さん
行程 ①三宮(9:00)＝大阪(10:10)＝大津(11:20)＝伊吹山2合目…3合目(ユウスゲ散策)…2合目(泊) ②2合目＝9合目駐車場(山頂までお花畑散策)＝(入湯)＝各地(17:00 予定)
宿泊 2合目 ロッジ山 次号「2019年夏秋号」にて掲載予定 先行予約はお早めに！

本企画に参加をしてみたいという方はお早めに先行予約を！

限定15名様、さらに設定出来る本数も限られますので、ご希望のお客様はお早めに先行予約をして下さい。

企画担当 三木 浩嗣

山旅人スタッフ 今月の小話

今月の小話は長崎県小値賀島にて書いています。明日は無人島の野崎島へ。野崎島には世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」に含まれています。潜伏キリシタン？聞き慣れた隠れキリシタンと同じ？と思うかもしれませんが、その違いを調べてみると…潜伏キリシタンとは江戸時代キリシタン禁制に対して、表面的には仏教徒を装いつつ、密かにキリシタンを信仰し続けた人々。隠れキリシタンとは明治時代にキリシタン禁制が撤去されてもカトリック教会に復帰せず、独自の信仰様式を継承した人々のことを潜伏キリシタンと区別するために隠れキリシタンと呼ぶそうです。明日野崎島へ行った時、潜伏キリシタンを隠れキリシタンと間違えないように気をつけて行ってきます。

三木 浩嗣



秋の社員研修が行われました。講師はマウンテンゴリラの安村淳さん。日本の登山界においてエベレストに初めてガイド登山でお客さんと一緒に登られた方です。安村さんは長年、山岳ガイド協会の理事としてガイド業の普及活動にも携わって来られました。教育の場では「シンプル・イズ・ザ・ベスト」を基本に、ガイドの誰もができる安全管理を目指します。そしてガイドの心得とは「あらゆる状況を想定して準備し、何事もなく終える」とおっしゃっています。海外の頂点を極めた目線から生み出されたこの2つの考えはきっとこれからも永遠に語り継がれていくだろうな・・・と感じました。この研修を受講できることは私の今後においてとても貴重な経験になっています。スキルアップしてツアーに活かしていくと共に来年の研修に備えたいと思います。

津森 豊



先月、小林ガイドと行く城巡り企画で日本三大山城の高取城へ行ってきました。比高(地面から山頂まで)がもっとも高く壮大な規模から「日本一の山城」と言われています。城内は約 10,000 m² (1ヘクタール、ピンとこない？約3000坪です！)、周囲3Km、城郭は60,000 m²、周囲30Kmという広さ。27の櫓、33の門、土堀2,900m、石垣3,600m、橋梁9、堀切5ヶ所。山城としては日本一を誇るその姿を、高取町と奈良産業大学が協力してCG作成した姿を夢想館で見ることができます。一見の価値がある素晴らしい映像になっています。麓の城下町の散策や季節を通じて色々なイベントもあります。おいしいお店もちろん知っています(笑) お気軽に岡本までお問い合わせ下さい(^o^)

岡本 哲也



皆さんが山に行かれる時、登りは平地や下りより長い距離を歩いたような気分になりませんか？何か根拠があるのかと実際の距離を計算してみました。全長4kmでまあまあ急な1000mの上り坂があると想定して計算すると全長約4.12kmとなりました。あれ？大して距離は増えていません。でも実際に登ったことのある皆さんはもっと長い距離を歩いたような気分ではないですか？何かもっと違う計算式はあるのかと探してみると、距離と高低差と歩行時間の関係を見つけました。100m登ると平地と比較して大体15分程余分に歩行時間がかかるそうです。という事は標高差1000mで2.5時間余分にかかる計算です。一般的に平地で4km歩くと1時間。合計3.5時間となり、皆さんの感覚とかなり近づいてきたのではないのでしょうか。山旅人のパンフレットには定数という文字が記載しています。この数字は鹿屋体育大学・山本正嘉教授により定義づけられたもので登山の歩行距離と時間・高低差等に決まった値を乗じて得た感覚的なものを排除した値です。これまでのレベルとは別の概念としてツアー選びの参考にさせていただけると幸いです。

近藤 恒毅

山旅人スタッフ 今月の小話

頬をすり抜ける風がいつの間にか冷たくなり、私達が住む地域でも紅葉が見頃を迎えています。皆様は秋山を楽しんでいらっしゃいますか？今回私の小話は秋祭の話をしてみたいと思います。秋はその年の作物の収穫を祝う祭りが、日本だけではなく世界中で行われています。近頃では何かと話題になるハロウィンとは別に、世界中の方が注目するお祭りがあります。そうです。11月のお楽しみ「ボジョレーヌーボー」です。ボジョレーヌーボーはフランスのボジョレー地方で今年できた葡萄をワインにしたものを毎年11月の第3木曜日に解禁して、今回の出来栄えとこれから先に今年のワインがどうなるのかを見極めていきます。醸造家や愛好家にとって、とても大切な1日だそうです。それもそのはず、今年生まれたワインが数年後にはとてつもない金額で取引される可能性があり、各ボジョレー地方のワイナリーの祈りがこもったお祭りなのです。ちなみにヌーボーの意味は「生まれる」です。皆様も生まれたてのボジョレーで平成最後の余韻に浸ってみてはいかがでしょうか？噂では今年の出来は非常に良いとのこと。とても高価な一本になるかもしれませんよ。 浮田 健一

《南座》今年も残りわずかとなりました。京都の師走の風物詩といえば南座の顔見世興行。約3年の耐震工事を経て晴れて10月末に新開場、70名の歌舞伎俳優がお練りで祝福しました。筆者も早速館内探検。目立った部分の大きな変化は見られませんが、ニュースに拠ると、舞台がせり出したり、座席部分が「座敷」になったり、これまで花道に沿ってしかできなかった宙乗りが、客席を斜めに横切れるようになったそうです。幅広い種類の公演に対応できるようになり、エレベーターも設置されいっそう劇場に出かけるのが楽しみになりました。3月の坂東玉三郎特別公演はいかがでしょうか。 徳永 恵

11月顔見世公演開場前の賑わいと
演目予定「阿古屋」の坂東玉三郎



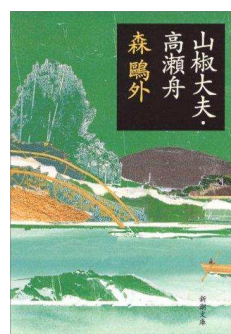
陽が暮れるのが早くなり朝陽が昇る時間が遅くなってきました。だんだんと冬に近づき家にいる時間が増えてきています。仕事や家事が一段落するとよく本を読んでいます。小説等を読む時は集中して一気に読むのですが、今回はゆっくりと数週間かけて大好きな本を読んでいます。

「長い旅の途上」 星野道夫



アラスカ原野を歩いた写真家・星野道夫さんが残した言葉たち。彼と同じ目線で自然を感じることは出来ないけど、本の中の言葉や写真から、人の想いや見たことのない風景の中にいるような感覚になったり、動物たちの吐く白い息や力強い足音が聞こえてくる気がします。何があっても、全てのものに平等に時間が流れていること。決して目の前だけが全てではなく、行くことの出来ない自然の世界が、今を生きる私たちと同じこの瞬間に存在していることを、静かにそして力強く語ってくれる本です。私の大好きな一冊です。手にとる機会があればぜひ。 久保 世里子

いよいよ本格的に寒くなってきましたね。山旅人では月1回のミーティングの時にスタッフ全員が一冊の本を持ち寄って、お互いに3分間で本の紹介をするという研修をしています。読解力はもちろん、伝達力と表現力も鍛えようという意図です。読書が好きな私にとってはとても嬉しい研修です。私の好みのジャンルは純文学（見かけによらず^^;）ですが、毎月皆さんから紹介される様々な本にも興味を持ち、新たなジャンルの本を手にとるきっかけになるのでいつも楽しみしています。見聞を広げるだけでなく伝達力を向上させてもらえて良い取り組みだと思います。寒さが日増しに増しますが、暖かい部屋で読書に耽けるもの悪くないですね。お勧めの本があれば是非教えて下さい。あ、でも山へも行かないと身体がなまりますよ！



横田 和則

メール会員にご登録頂ければ、山旅人かわら版をWEBで御覧頂けるようになりました。会員様には毎月新しいかわら版をアップした閲覧専用ページアドレスをお送りします。山旅人メール会員に是非ご登録下さい。詳しくは下記に記載しております。

[illegible]

この度は山旅人をご利用頂きまして誠にありがとうございます。
 こちらは当社サービスのご案内です。

個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。



※例え 5 分のみのビデオを 1 本で注文されても 1000 円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合もあります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

決定したコースを順次お知らせ致しますので、お気に入りの企画には先行予約をお入れ下さい。